

平成24年度 一般会計 予算見積 事業別概要書 (当初)

款	5. 農林水産業費	大事業	7. 環境保全型農業推進事業
項	1. 農業費	中事業	
目	3. 農業振興費	担当所属	農政課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額	実施計画	5年間計画額	
臨時	補助		1,204	△636	0		平成24年度	0
							平成25年度	0
							平成26年度	0
							平成27年度	0
							平成28年度	0

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	284	568
本年度当初査定額		

財源内訳	県支出金						一般財源
本年度当初要求額	284						284
本年度当初査定額							

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) 減農薬や減化学肥料に繋がる農業技術の実施及び農業用廃プラスチックの適正処理に対し補助金を交付する。</p> <p>「環境にやさしい農業」の取り組みの中で、化学肥料、化学合成肥料5割低減の取組とあわせて、カバークロップ、リビングマルチまたは草生栽培、冬期灌水管理の取組、及び有機農業に取り組む農業者に対して支援を行う。</p>	<p>(事業の目的) 地球温暖化防止や生物多様性保全に効果の高い環境への負荷を少なくした持続性をもった営農活動の導入、普及活動を図っていくことが必要であることから、環境保全型農業の取組に対して幅広く支援を行うことと併せて、農業用廃プラスチックの適正処理の推進を実施する。</p>	<p>(事業の効果) 環境と調和の取れた持続的な農業生産・営農環境の確保及び環境にやさしい農業・有機農業の健全な発展を図ることができる。</p>
<p>(事業実施上の問題点) 地球温暖化防止や生物多様性保全に効果の高い営農活動の普及活動を図っていくことが必要であることから、環境保全型農業の取り組みに対して幅広く支援を行っていく必要がある。</p> <p>農業用廃プラスチックの適正処理に関して、農業者に対する周知徹底を強化する必要がある。</p>	<p>(前年度からの見直し点) 引き続き、「環境保全型農業直接支援対策(直接支払交付金)」をはじめとする環境保全型農業の取組推進及び農業用廃プラスチックの適正処理を進める。</p>	<p>(見積についての特記事項) 「環境保全型農業直接支援対策(直接支払交付金)」の取組希望農家(面積)が増加。</p>

節	本年度 当初要求額	前年度 当初予算額	増減額
19	568	1,204	△636

特定財源	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
	15	02	04	01	02	00	園芸用廃プラスチック処理対策推進事業補助金	152		152	0
	15	02	04	01	06	00	環境保全型農業直接支援対策交付金	132		0	132
差引一般財源								284		1,052	△768